

歴史学科入学前課題(文章の要約学習)について

文学部歴史学科長

永田 英明

東北学院大学文学部歴史学科への入学決定、おめでとうございます。歴史学科のスタッフ一同、4月からの新入生のみなさんとの学びを楽しみにしています。

歴史学科では、日本史・アジア史・ヨーロッパ史・考古学・民俗学の5分野について、学生の興味・関心に即して存分に学ぶことができるカリキュラムを用意しています。4年間の学修を通して、深い歴史知識と歴史的な考え方を身に付け、現代の社会をグローバルかつ歴史的にとらえ、また地域の問題についても広い視野から考えることができる、そうした力を養って欲しいと思います。

さて、歴史学科における学びの階梯ですが、軸になるのは、4年間を通して行われる少人数の学生と教員でとり組む「演習」(ゼミ)という授業です。1年生では「入門演習」、2年生では「基礎演習」、3年生では「総合演習」、4年生では「論文演習」が開講されます。ゼミでは、自ら調べ考えたことを発表し、学生同士で議論を重ね、学びの内容を深めていきます。そして、歴史学・考古学・民俗学という学問の方法論を正しく理解し、課題を解決するための能力やプレゼンテーションの能力を身に付け、4年間の学修活動の成果として卒業論文を作成・完成するにいたります。

このような歴史学科の学修活動では、歴史資料や論文の内容について、正確に理解するという力が大切になります。入学後そのためのトレーニングを積んでももらいますが、早期に合格し入学を決定したみなさんにも、事前課題に取り組んでももらいたいと考えました。4月のオリエンテーションが始まるまでに、次の学習を行ってください。

《歴史学科入学前課題(文章の要約学習)》

歴史学科では、2020年9月に『大学で学ぶ東北の歴史』(吉川弘文館、2,090円)を刊行しました。東北地方の歴史について、古代史から現代史までを網羅的に記述したコンパクトな書籍です。この書籍を入手し、以下の要項で「要約学習」を行ってください。この書籍は、入学後、歴史学科の1年生全員が授業の教科書として使用します。最寄りの書店やアマゾンなどでご注文ください。

- 1) 『大学で学ぶ東北の歴史』(全31章+コラム他)のうち、「I 原始・古代」、「II 中世」、「III 近世」、「IV 近代・現代」という時代区分から、異なる時代に属する3つの「章」を取り上げ、それぞれ1,000字~1,200字程度(合計3,000字~3,600字程度)で要約してください。(例「律令国家と東北」+「平泉藤原氏の繁栄」+「戊辰戦争と東北」など)
- 2) 要約の文章を作成するにあたり、見出しや小見出しを付け、適切に段落わけを行うなど、読みやすい文章となるように工夫してください。
- 3) 要約の文章は、パソコンの要約機能などは利用せず、自分で考えて作成してください。
- 4) 要約の文章は、40字×35行程度に設定したWordで作成してください。完成したWordファイルは、4月のオリエンテーション期間に提出してもらいます。

わからない点があれば、電子メールで下のアドレスへお問い合わせください。

歴史学科長 永田英明(ながたひであき) nagata.hideaki@mail.tohoku-gakuin.ac.jp